



令和7年度
全日本シニア選手権大会
神奈川県予選会Ⅲ
〈混合ダブルス①〉
〈男女シングルス①〉
期日 / 令和7年6月22日(日)
会場 / 小田原アリーナ
主催 / 神奈川県バドミントン協会
主管 / 神奈川県バドミントン協会
小田原バドミントン協会

放送で連絡しますので
観覧席でお待ち下さい

- *フロア内は必ずシューズを着用してください。(ソックスのままや裸足は不可)
- *上履きと下履きの区別、各自ゴミの持ち帰りを徹底してください。
- *盗難に注意し、貴重品等の管理は、各自の責任で行ってください。
- *喫煙は定められたところをお願いいたします。
- *水分補給のためのコートサイドへのドリンク類の持ち込みは、専用ボトルもしくは蓋付きのもの
- *体育館内のコンセントは使用禁止

令和7年度全日本シニア選手権大会 神奈川県予選会Ⅱ 〈混合ダブルス1・男女シングルス1〉

☆大会役員

大会会長	近藤 勇司
大会副会長	坂本 勝司 石川 和子 高須 英明 都丸 利幸
	杉田 良子
大会委員長	五十嵐 功
大会委員	木下 洋一 中山 廣明
競技役員長	吉川 勇三郎
競技審判部長	高木 真人
総務部長	鈴木 唯夫
競技委員	鈴木 美代子 佐藤 マツノ 石田 菊江 小山 晃
	内田 直美 吉田 光浩 中本 繁一 柳谷 諭
総務委員	田中 早苗 斧 政男 三ツ井 友明 江端芝樹子
	中村 哲夫 西村 まり子（小田原協会）
競技審判委員	神奈川県公認審判員

☆競技上・その他の注意

- 1) 試合は、21ポイント3ゲームのラリーポイントで行います。
- 2) 試合は、第3コート～第9コートを使用して男女シングルス、
第10コート～第14コートを使用して混合ダブルスを行います。
第1・第2・第15・第16コートは試合を行いません。
練習は対戦前の2分のみ（主審がコート来て練習開始）となります。
試合順はタイムテーブルをご覧ください。
試合が連続する場合は、15分以内のインターバルを取ります。
- 3) 原則として主審は県協会の公認審判員、線審は敗者審判制で行います。
線審の方には得点掲示板をお願いします。
審判検定会実技受検者がいる場合は優先して受検者が線審を行います。
- 4) 会場での本大会申込受付はありません。
7月7日(月)に掲載する「本戦申込案内」と「本大会申込書」をホームページから
開き、本大会の申込みをメールで行ってください。

◎その他注意事項 「6月22日（日）小田原アリーナ 第42回全日本シニア
選手権大会県予選会参加選手、関係者の皆様への注意事項」による
（県協会ホームページに掲載）

※試合の「動画・静止画撮影」については事前に申請が必要です。県協会HP
をご覧ください。

熱中症対策について

熱中症は、高温多湿な環境や活動などにより深部体温が上昇し、その熱をうまく外に逃がすことができずに生じるさまざまな症状の総称です。

通常 37℃前後に保たれている深部体温の高温状態が続くと全身のけいれんや意識障害を起こすことがあります。

- 1 運動時など、体内で熱が多く発生する状況では、冷たい飲料（5℃～15℃）を飲むことが熱中症の予防・対策につながります。

冷たい飲料は深部体温を低下させ、胃にとどまる時間が短いことで速やかに吸収されるため、深部体温が上昇している場合や、大量の汗をかき水分を失っている場合に効果的です。

ただし、胃腸への刺激や負担がかかる場合もあるため、一度に大量に飲みすぎないように注意してください。

- 2 スポーツなどにより汗を大量にかくと、体内の水分とともに塩分やミネラルも奪われてしまいます。

水分補給だけを行うと、血液中の塩分・ミネラル濃度（体内における塩分やミネラルの割合）が低くなり、様々な熱中症の症状が出現します。

手早く塩分・糖分を一緒に補給できるスポーツドリンクなどによる水分補給もおすすめです。

- 3 カフェインの入った飲み物は利尿作用が強くなるので避けましょう。

※ 深部体温とは

人の体温は、手足など体の中心から離れ、外環境の影響を受けやすい「皮膚温」と、脳や臓器など体の中心の機能を守るために一定に保たれる「深部体温」があります。

深部体温（中心温、芯温）は、脳や臓器など体の内部の温度で、内臓の働きを守るため、外環境の影響を受けにくく、一定に保たれています。

【参考資料】

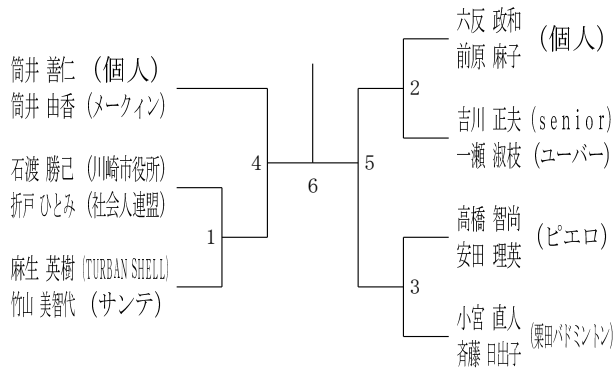
○ 熱中症ゼロへ - 日本気象協会推進 (netsuzero.jp)

<https://www.netsuzero.jp/>

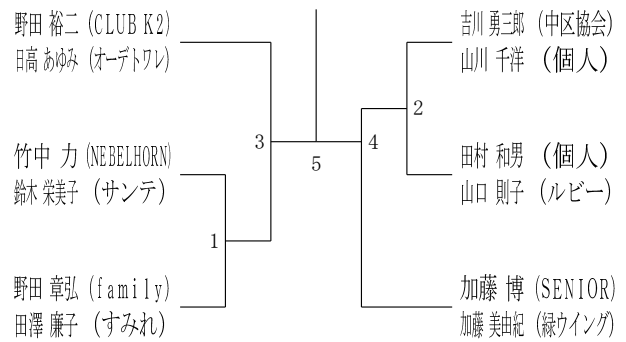
令和7年6月22日

[illegible]

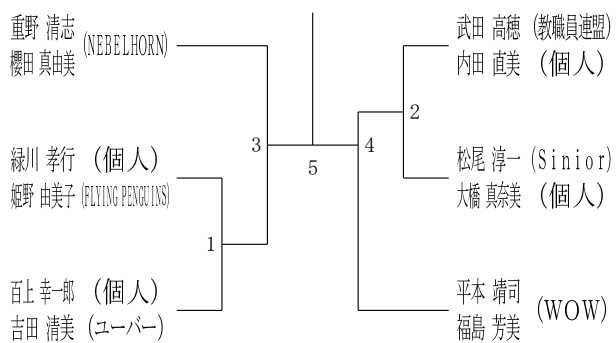
5 5 歳以上混合ダブルス 1



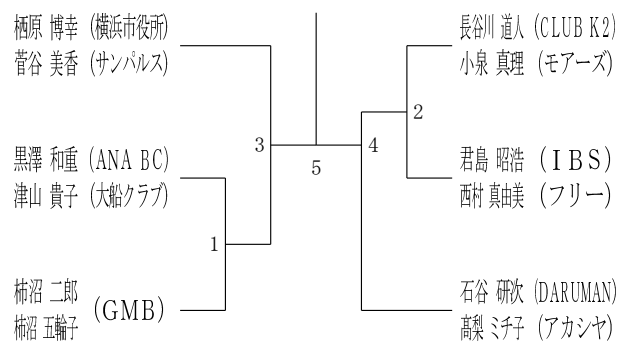
5 5 歳以上混合ダブルス 2



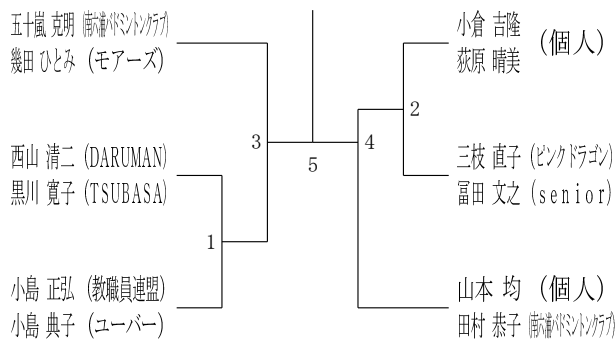
5 5 歳以上混合ダブルス 3



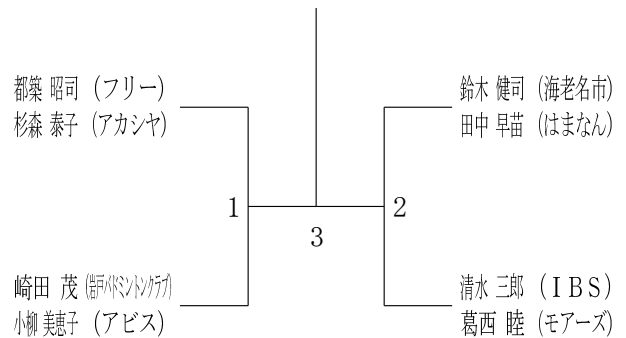
6 0 歳以上混合ダブルス 1



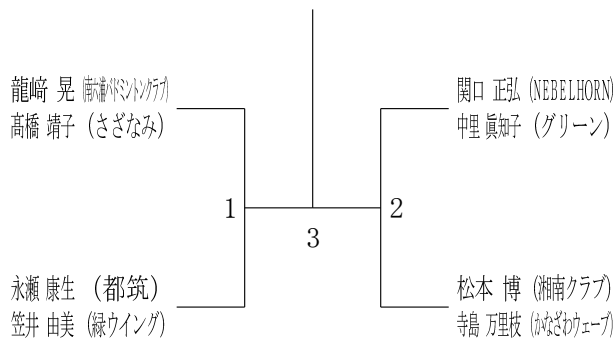
6 0 歳以上混合ダブルス 2



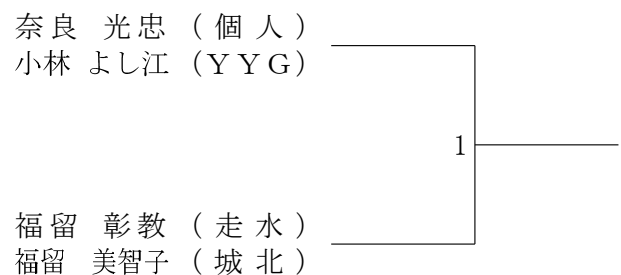
6 5 歳以上混合ダブルス 1



6 5 歳以上混合ダブルス 2



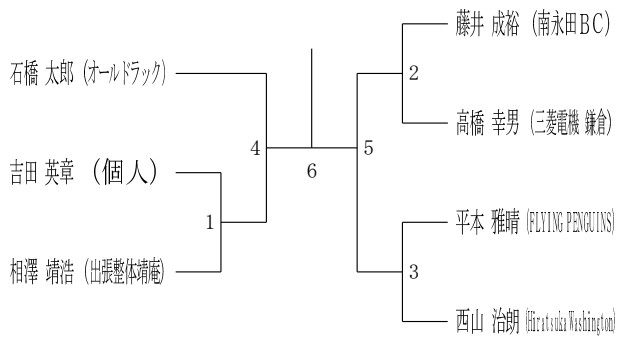
7 0 歳以上混合ダブルス



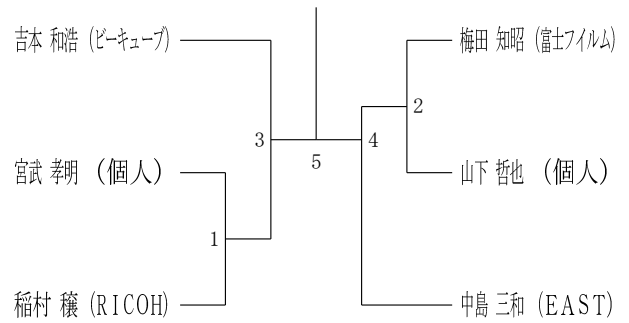
令和 7 年度全日本シニア選手権予選会

令和 7 年 6 月 2 2 日 小田原アリーナ

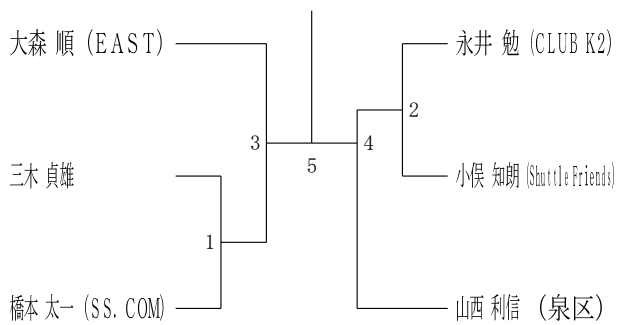
5 5 歳以上男子シングルス 1



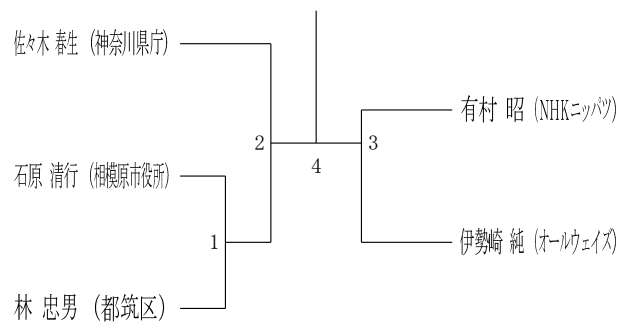
5 5 歳以上男子シングルス 2



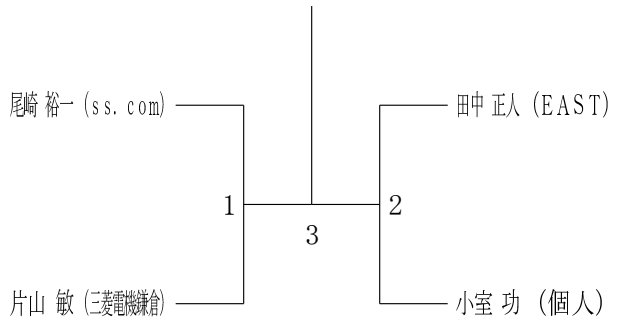
5 5 歳以上男子シングルス 3



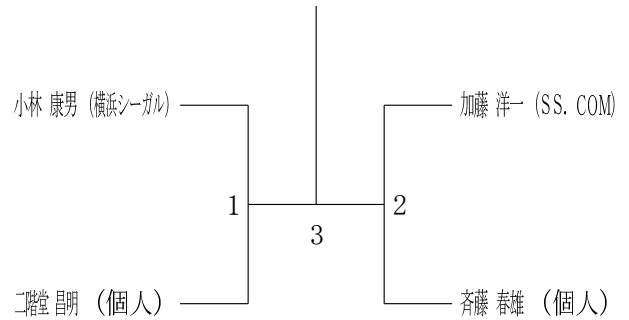
6 0 歳以上男子シングルス 1



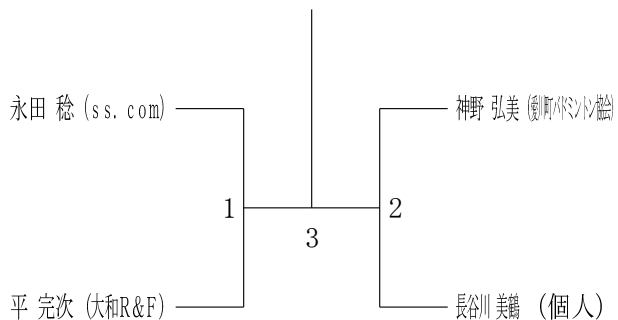
6 0 歳以上男子シングルス 2



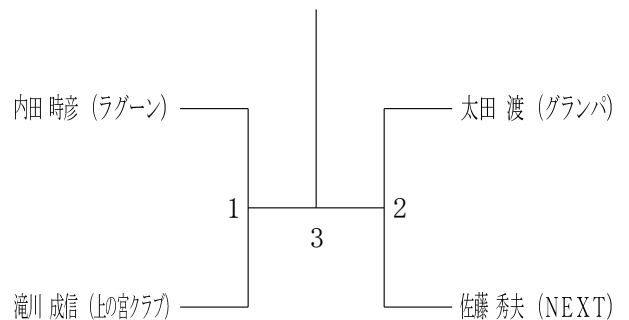
6 5 歳以上男子シングルス 1



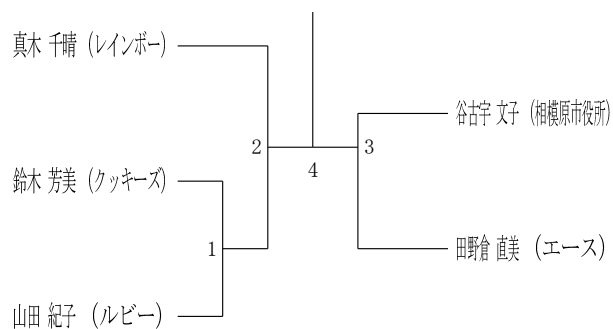
6 5 歳以上男子シングルス 2



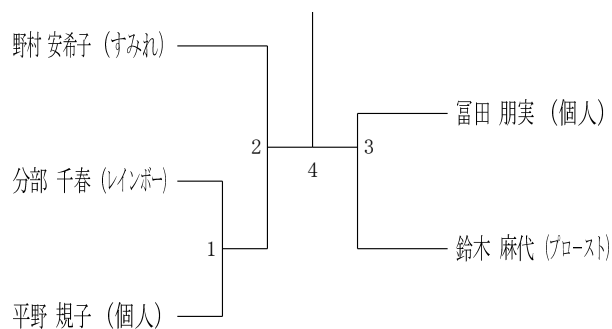
7 0 歳以上男子シングルス



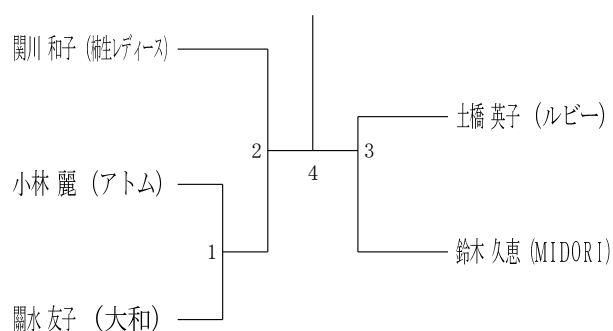
5 5 歳以上女子シングルス 1



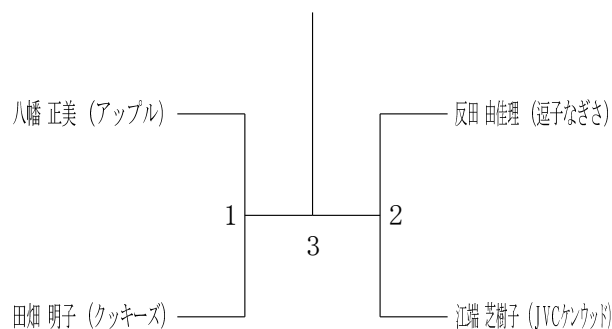
5 5 歳以上女子シングルス 2



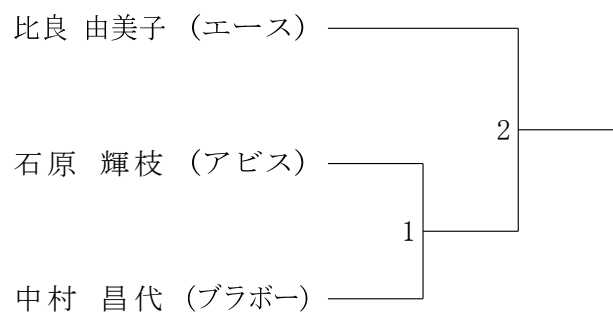
6 0 歳以上女子シングルス 1



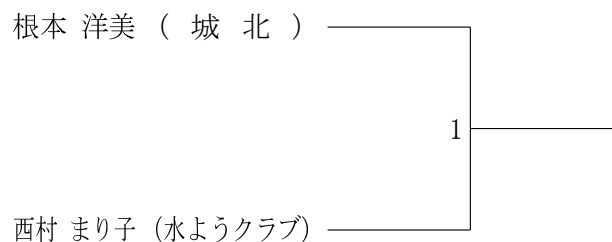
6 0 歳以上女子シングルス 2



6 5 歳以上女子シングルス



7 0 歳以上女子シングルス



第 42 回全日本シニア選手権大会神奈川県予選会Ⅲ ＜55歳以上～70歳以上混合ダブルス・男女シングルス＞

参加選手、関係者の皆様への注意事項

【6月22日(日)小田原アリーナ】

☆当日朝検温して、37.5℃以上の方の大会参加、観覧はご遠慮ください。

○受付は 8時50分からの予定です。受付でチェックを受けてください。

※プログラムの配布はありません。県協会 HP からご覧ください。

☆熱中症対策についてもプログラムに掲載しています。ご一読ください。

○受付が終わりましたら、2階観覧席でお待ちください。

○朝の練習は、9時20分まで交代制で行う予定です。(朝のみ)
開会式は行いません。放送にご注意ください。

○盗難に注意し、貴重品は必ず携行してください。

○対戦前の練習は初回戦2分以内とします。(どちらかが初回戦であれば練習あり)

○メインの3～9コートで男女シングルス、10～14コートで混合ダブルスの試合を行います。(1・2コート、15・16コートは使用しません。)

○試合中、コートには選手と主審・線審の5～7名がいる状態です。

○審判は、主審を県協会公認審判員が行い、線審は、敗者審判制でお願いします。
敗者の方には得点掲示板もお願いします。

※審判員資格検定会実技受検者がいる場合は優先して受検者が線審を行います。

○棄権があった場合、原則として組合せは変更しません。

○試合中に飲むドリンクは自分のバッグをコートサイドに置き、その中に保管してください。ドリンクを直接床には置けません。

○フロアでの食事は厳禁です。昼食は観覧席でお願いします。

○大会速報システムを使って進行状況をお知らせする予定です。

○試合の「動画静止画撮影」については事前に申請が必要です。県協会 HP をご覧ください。

○更衣室・シャワーは密を避けてご利用ください。

○全てのゴミは各自で持ち帰り、自宅で処分して下さい。

○特に忘れ物が多くなっていますので、必ず確認してお帰りください。

☆「第42回全日本シニア選手権大会」本戦出場手続きのご案内は、
7月7日(月)に県協会ホームページに掲載します。
申込みはメールで行います。締切は 8月1日(金)18時 です。